

Logitec 電話機用ボイスレコーダー

基本操作ガイド

LIC-TRA056SD 電話機用ボイスレコーダー

このたびは、ロジテックの電話機用ボイスレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この基本操作ガイドでは、本製品の導入手順と基本操作について説明しています。詳細な操作方法、添付ソフトウェアの操作方法については、添付の取扱説明書をお読みください。また、最新情報については、弊社のホームページ<http://www.logitec.co.jp/>で確認してください。

⇒22 取扱説明書の参照ページを示しています

セットアップを始める前に、必ず製品添付の取扱説明書の「取り扱い上の注意」をお読みになったうえで、正しく導入作業をおこなってください。

⇒7

⚠ 本製品は、電話機本体と受話器の間に接続して使用します。受話器が電話機本体に幅7.6mmのモジュラー端子で接続されている電話機で使用できます。受話器がワイヤレスタイプの電話機には接続できません。

セットアップ手順

セットアップを始める前に、必ず手順を確認してください。

パッケージ内容の確認 ⇒6

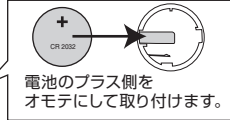
本体に電池を入れる ⇒18

本製品と電話機を接続する ⇒19

本製品の初期設定をおこなう ⇒21

梱包物がすべてそろっていることを確認してください。万が一不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

付属の時計用電池 (CR2032) を本製品にセットします。電池のプラスマイナスは必ず確認してください。

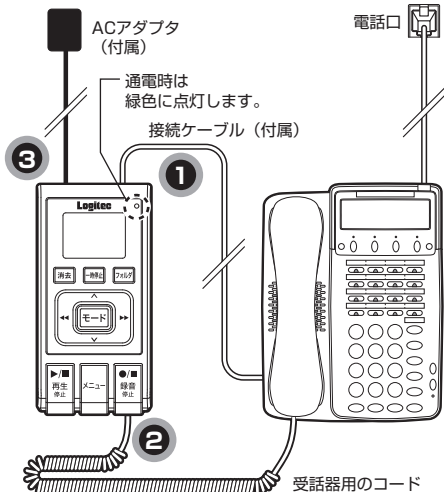


本製品の日付と時刻を設定し、必要に応じて本体のパスワードを設定します。⇒24

本体各部の名称とはたらきについては、取扱説明書のP12をお読みください。

⚠ 工場出荷時に、パスワードは有効に設定されています。パスワードは無効にできるほか、変更/リセットできます。⇒26, 28

本製品と電話機の接続



電話機と受話器の間に本製品を接続し、ACアダプタをコンセントに差し込んで電源を入れます。

- 電話機に接続されている受話器用のコードを取り外し、代わりに付属の接続ケーブルを接続します。接続ケーブルのもう一方の端を本体背面の「電話機コード接続端子」に接続します。
- 受話器用のコードを本体前面の「受話器コード接続端子」に接続します。
- 付属のACアダプタを本体に接続し、ACコンセントに差し込んで電源を入れます。(本体に電源スイッチはありません)

⚠ ACアダプタ、接続ケーブルは、必ず本製品に添付のものを使用してください。

基本操作

本製品を使って、通話を録音/再生する手順を説明します。

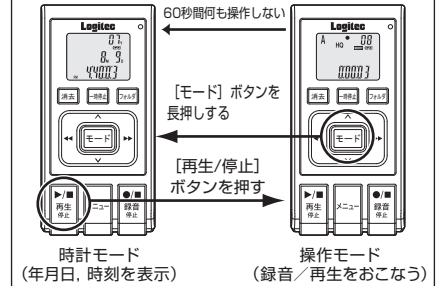
通話を録音する ⇒31

通話の録音は、次の手順でおこないます。

準備 操作モードに切り替えてから作業してください。

- 音声データをSDカードに保存したい場合は、SDカードを本体に挿入し、保存先を内蔵メモリから切り替えます (フォルダボタンの長押し)。⇒17
- フォルダボタンを押して、保存先のフォルダ (A~D) を選択します。⇒29
- メニューボタンを押して、録音品質を選択します。⇒30

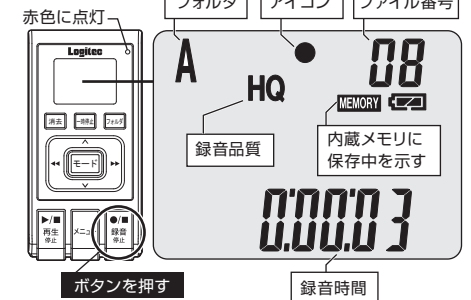
モードの切り替え ⇒17



- 受話器を取り上げ、通話を開始します。
- [録音/停止] ボタンを押し、録音を開始します。電源ランプが赤色に変わり、録音中を示すアイコンが表示されます。また、ファイル番号が1つ増加します。
- [録音/停止] ボタンをもう一度押すと、録音を終了します。電源ランプが緑色に変わり、録音中を示すアイコンが消えます。これで録音は完了です。

⚠ 最短の録音時間は5秒です。録音開始後5秒以内に [録音/停止] ボタンを押しても、録音を停止できません。カウントが5秒以上進んでから録音を停止してください。

録音中の表示



録音機能の詳細については、添付の取扱説明書を参照してください。

- ◆ 録音を一時停止する ⇒32
- ◆ 録音中にファイルを分割する ⇒33
- ◆ 録音可能な残り時間の確認 ⇒32
- ◆ 通話と連動して自動的に録音開始/停止する →ウラ面をお読みください。

録音した通話を再生する ⇒35

録音した通話 (音声) の再生は、次の手順でおこないます。

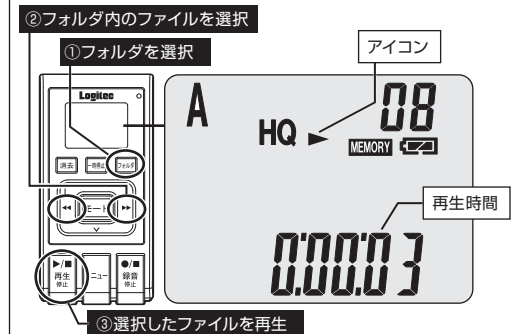
準備 SDカードに保存した音声データを再生する場合は、SDカードを用意し、再生対象を内蔵メモリから切り替えます。⇒35

時計モードになっている場合は、[再生/停止] ボタンをクリックして操作モードに切り替えます。

- [フォルダ] ボタンを押して、音声データが保存されているフォルダを選択します。
- [<</>>] ボタンを押して、フォルダ内の音声データを選択します。
- [再生/停止] ボタンを押します。パスワード機能が有効になっている場合は、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力してもう一度 [再生/停止] ボタンを押すと、選択した音声データが再生されます。

パスワードの設定 ⇒24

再生中の表示 内蔵メモリのAフォルダ内にある、HQ音質ファイル8番を再生中の表示例



再生機能の詳細については、添付の取扱説明書を参照してください。

- ◆ 再生を一時停止する ⇒37
- ◆ 再生音量の調整 ⇒37
- ◆ 早送り/早戻し ⇒38
- ◆ リピート再生 ⇒38
- ◆ 再生速度の変更 ⇒40
- ◆ 録音ファイルの消去 ⇒41

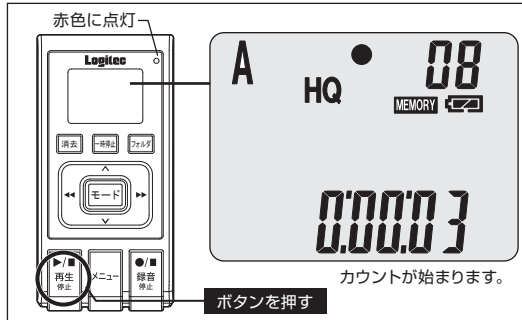
知っておくと便利な機能

知っておくと便利な本製品の使い方について説明します。

自動的に通話を録音する (VOX機能) ⇨33

VOX機能は、一定以上の音量の通話だけを自動的に録音する機能です。VOX機能を有効にしておくことで、自動的に通話を録音し、本製品に音声データを蓄積できます。

- 1 オモて面の「通話を録音する」をお読みになり、音声データを保存する場所を選択しておきます。
- 2 「録音/停止」ボタンを押します。電源ランプが赤色に点灯し、録音時間のカウントが開始されます。

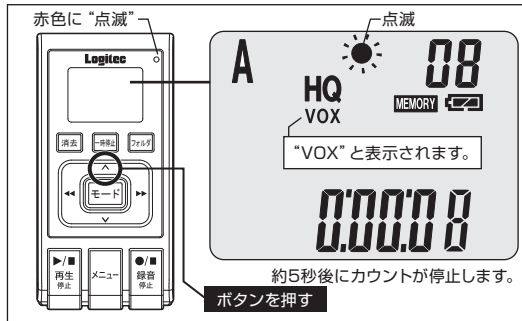


録音可能時間の目安 ⇨30

内蔵メモリ (128MB) 使用時の理論値は次の通りです。SDカード (2GBまで使用可能) の場合は、おおよそ容量に比例して増加します。

長時間モード (LQ) [5.6Kbps]	約50時間
標準 (Low) モード (MQ) [10Kbps]	約28時間
標準 (Hi) モード (SQ) [16Kbps]	約18時間
高音質モード (HQ) [32Kbps]	約9時間

- 3 「A」ボタンを押します。LCD画面に「VOX」と表示されます。
- 4 約5秒分録音した後、カウントが停止し、自動的に待機状態になります。電源ランプは赤色の点滅に変わります。これでVOX機能の設定は完了です。
- 5 VOX機能有効時は、受話器から音声が出されるたびに自動的に録音されます。VOX機能を解除するには、[録音/停止]ボタンを押します。



- ! VOX機能有効時に録音した音声は、連続した1ファイルとして保存されます。
- ! VOX機能有効時にファイルに分割したい場合は、[▶▶]ボタンを押します。ファイルを分割後、約5秒分録音した後にカウントが停止し、待機状態になります。

パソコンと接続して録音データを管理する ⇨45

本製品を利用して保存した音声データは、付属のUSBケーブルで接続することにより、パソコンにコピーできます。添付のCD-ROMに収録されているソフトウェア「Logitechボイスマネージャー」をインストールすることで、効率的なファイル管理や音声データの変換が可能になります。

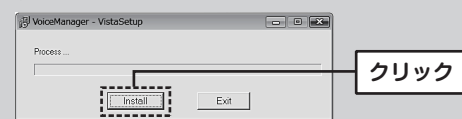
- ! ● 本製品とパソコンをUSBケーブルで接続する際は、時計モードにしてください。パスワード機能を有効にしている場合は、USBケーブルを接続したときにパスワードを要求されますので、パスワードを入力し、[再生/停止]ボタンを押してください。
- 音声データは、セキュリティ強化のため、OSの標準機能では再生できないオリジナルのフォーマット (DVR形式) で記録されます。
- 本製品とパソコンをUSBケーブルで接続すると、本製品の録音/再生機能は使用できなくなります。通話を録音/再生する場合はUSBケーブルを外してください。

Logitechボイスマネージャーのインストール

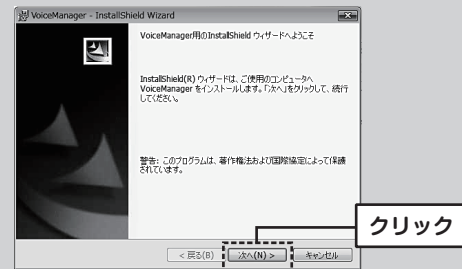
Windows Vistaで説明していますが、断りのない箇所については各OS共通です。インストールは、管理者権限を持つユーザで実行してください。

- 1 添付のCD-ROMをパソコンのドライブに入れ、セットアップランチャーを起動します。ランチャーが起動したら、[setup]のアイコンをダブルクリックします。
- 2 【Windows Vistaのみ】下記のダイアログが表示された場合は、[許可]を選択して処理を続行します。

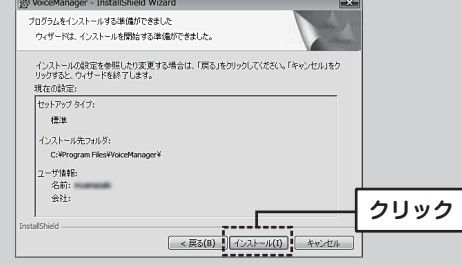
- 3 【Windows Vistaのみ】下記のダイアログが表示されますので、[Install]をクリックして処理を続行します。



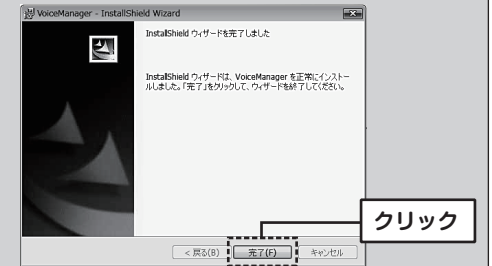
- 4 「VoiceManagerのInstallShieldウィザードへようこそ」と表示されます。[次へ]をクリックします。



- 5 インストール先のフォルダを確認し、[インストール]をクリックします。



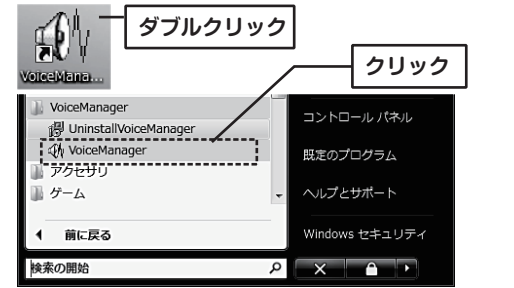
- 6 しばらくすると、インストールが完了し、次の画面が表示されます。[完了]をクリックします。



これでLogitechボイスマネージャーのインストールは完了です。

Logitechボイスマネージャーの起動

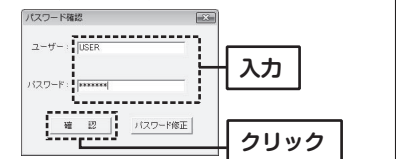
デスクトップの「VoiceManager」のアイコンをダブルクリックするか、またはスタートメニューから「VoiceManager」→「VoiceManager」を選択します。



Logitechボイスマネージャーの使い方

詳細な操作方法については、添付の取扱説明書をお読みください。ここでは、操作の流れについて簡単に説明します。

- 1 本体とパソコンをUSBケーブルで接続し、本製品を操作モードにすると、本製品の内蔵メモリ (SDカードの内容) がドライブとしてマウントされます。変換したいデータが格納されたフォルダを選択します。
- 2 変換したいファイルを確認します。
- 3 変換後のファイル形式をMP3/WAVEから選択します。
- 4 変換後のファイルの保存先を選択します。
- 5 [変換]ボタンをクリックします。パスワードの入力を要求されますので、ユーザー名とパスワードを入力して、[確認]をクリックします。



- 6 ファイルが変換されます。正しく変換されたことを確認します。